



リハビリテーション科 各専門職紹介

定例 Vol.3

## 「作業療法」の紹介

当院のリハビリテーション科には「理学療法」「作業療法」「言語聴覚療法」があり、患者さんの日々の生活がより良いものとなりますよう、お手伝いさせて頂いております。

3種類の療法には特徴があります。当院リハビリテーション科における作業療法の内容は、大きく分けて「身体機能訓練」「日常生活活動訓練」「精神的支援」に分かれます。



## 身体機能訓練

作業療法では、脳血管障害・骨関節障害・呼吸器障害・心臓機能障害などをはじめとした疾患に対し、適切な身体機能訓練をリハビリテーションとして提供させて頂いております。個別・集団訓練を通して、身体機能の回復・維持を楽しく行えるよう努めております。

## 日常生活活動訓練

日常生活活動(ADL)とは、人が生活する上で必要な動作を言います。移動(歩行や車イス駆動)・階段昇降・着替え・排泄・入浴・食事などであり、作業療法ではこれらの訓練をリハビリテーションに取り入れております。訓練を通して適切な杖や歩行器・車椅子・食器類を選び、お勧めさせて頂いております。

ADL

=

移動

+

着替え

+

排泄

+

入浴

+

食事



# 精神的支援

作業療法士が配置されている精神科病院は少なくありません。当院リハビリテーション科における作業療法では大きく分けて認知症(痴呆症)やうつ病・不安に対する精神的支援を実施しております。



## ～認知症(痴呆症)～

我が国における認知症(痴呆症)患者さんは年々増えており、平成22年度の調査では約440万人(65歳以上の15%)であり高い保有率となっております。

認知機能レベルの把握や生活に及ぼす影響を評価し患者さんやご家族の方が快適な生活を送れる様お手伝いさせて頂いております。



## ～うつ病・不安～

WHOの疫学研究によると、日本人のうつ病発現率は5%(20人に1人)との事です。リハビリで気分転換や相談を行い、ストレス解消や精神的支援を実施しております。

# がんリハビリテーション 施設認可取得!

「がんリハビリテーション(がんリハ)」とは、その名の通り「がん患者さん」に対する「リハビリテーション」の事を指します。「がんリハ」の内容は病期により以下の4つに分けられ、各病期において医師・薬剤師・看護師・管理栄養士・MSW・リハビリスタッフなど多職種によりチーム医療を行っております。当院でも緩和ケアチームとしてより良いチーム医療を提供出来るよう努めさせて頂きます。

### ① 予防的がんリハ

⇒ 早期より介入し能力低下の予防を図る。

### ② 回復的がんリハ

⇒ 能力低下に対し最大限の回復を図る。

### ③ 維持的がんリハ

⇒ 能力低下がある患者に対し可能な限り維持を図る。

### ④ 緩和的がんリハ

⇒ 終末期がん患者に対し、要望を尊重し身体的・精神的・社会的援助を図る。



医療法人 衆済会 増子記念病院

〒453-8566  
名古屋市市中村区竹橋町35番28号  
TEL: (052) 451-1307  
FAX: (052) 451-1324  
ホームページ <http://www.syusaikai.com/>

増子クリニック 昂

〒453-0856  
名古屋市市中村区並木1丁目322番地  
TEL: (052) 412-8211  
FAX: (052) 414-2962



発行(2014年10月)  
増子記念病院 広報委員会